



## 目 安 箱

### 守備範囲

桑名支部 服部 匠

#### しゅびーはんい [守備範囲]

野球やサッカー等で、野手やディフェンダーの守備可能な範囲。

中・高・大と野球に没頭し、懲りもせず現在も指導者として野球に携わる私にとって、「守備範囲」は常に気になるものである。

日頃の設計業務において、私は「構造設計」というポジションを守っている。現役時代「2番セカンド」であった私にとって、ある意味共通する部分も多い。地道にコツコツと正確に。「意匠設計」や「設備設計」という他のポジションの選手の動きを見ながら連携をとり、それぞれの力を最大限に引き出す。

話は少し脱線するが、(投稿の時期がちょうどCSの頃。その後日本シリーズ、ドラフトも控えているのだが、) 国立大のエース、京大・田中、名大・七原両投手がドラフト1位候補としてマスコミを賑わせてきた。「文武両道」を地でいく選手たちである。過去に「文」ができる人が少し「武」ができるというケースは多々あった。しかし、両選手は「武」を専門としてきた人たちと互角に戦い、その人たち以上に結果を出してきた非常に素晴らしい選手である。(残念ながら、母校・名大初のプロ野球選手誕生の夢は2年後までお預けとなりそうだが)

話を戻すが、守備範囲は広いに越したことはない。ただし、チームメイトを理解し廻りとの連携をとり、チームとして守備範囲が広くなくてははいけない。

私自身、「構造設計」というポジションをしっかり守りきれているのか? 「意匠設計」、「設備設計」というポジションを理解しているのか? 日々の業務に流されるのではなく、今一度自分の「守備範囲」を見直すことが必要であろう。

### 「残したいもの」

津支部 田中 召剛

先日気になるニュースが1つ…香川県立体育館の保存に関するもの。香川県立体育館は丹下健三の設計により1964年に建設された鉄筋コンクリート造高張力によるサスペンション構造の建物で、代々木体育館と同じ技法による当時の最先端の技術が使われています。そんな優れた建物もすでに完成後すでに50年経過し屋根のコンクリートが劣化、ケーブルで支えられた屋根は一部だけ修理をするとバランスが崩れてしまうため屋根全体を補強する特別な工事が必要だとか…。残念ながら耐震改修をするにもそのデザインと優れた技法がゆえに補強も容易ではなく、高度な技術が必要な上昨今の震災復

興等による費用の高騰により入札が不調に。結果工事を断念する事態になり、現在建築士などの有志による「香川県立体育館保存の会」が発足し保存活動を行っているようです。建設当時は高度成長期でモダニズム建築が多く造られたが、今や建築設備や機能が刻々と変化していく中で改修やその後の活用がままならず、特に地震国日本では避けては通れない耐震性の不足を理由に解体の憂き目をみている。まだまだ建築技術も進歩し続けるであろうし創意工夫で解体すること無く活用されることが期待される。しかしここまでは建築に係る人間の考え方であり、技術はあっても公共建築であれば税金を使うわけで一般には十分に理解されにくい部分もある。我々自身、感覚的にしかその良さを理解できていない面もあり、この建物のどこに経済的・文化的価値がどこにあるのかを一般の目線で具体的に示しそして広げる必要があるのではないのでしょうか。



## GG4

鈴鹿支部 中浦 豊子

同級生の Y 子から、電話が入って、「G が死んだ。今夜がお通夜、明日が告別式」と教えてくれた。やはり、死んでしまったのだ。少し茫然としながら、恩師夫人を伴って 2 人で教えられた斎場へ行った。

T 子がもう斎場に着いていて、目を真っ赤にして待っていた。

ああ、現実なんだ。G は逝ってしまったんだ。G は心臓が悪くてニトロを持ち歩いていて。最近調子を悪くして入院していたらしい。一時退院してきてお風呂に入り、そのまま逝ってしまった。

G は私たちのクラスの音楽の先生のようなもので、放課後はよくギターを引いて、みんなに聞かせてくれた。そのうちにみんなも歌を覚えて、合唱するようになり、知らないうちにフォークだ、ビートルズだとのめりこんだ。

数年前に恩師が亡くなった時に集まることがあった。それ以来、やれ四十九日だ、一周忌だ、お墓参りだ、3 回忌だ、と会うことが多くなり、食事の後は、G の伴奏で歌うのが楽しみになっていた。

あるとき、俺、亀山のミュージックジャンボリーに出るんだけど、聞きに来てくれないかなと言い出した。詳しく聞くと男 3 人組のバンド仲間に無理やり飛び込んでグループ名「GG4」として 4 人で出演するらしい。予選は通過したから当日来てくれと言われて、T 子と Y 子、それに私の 3 人で応援に行くことにした。昔の乙女 3 人に戻って、G の歌っているステージに向かって一生懸命声をからした。GG4 のバンド仲間の 3 人に応援団はいなかったので、G はとてもうれしそうだったし、照れてもいた。その時もステージに上がる前から、お酒が入っていた。何度も会うたびにお酒がすぎるなど思っていたのだけれども、このころはもうすでに体が、ひどい状態だったのであろうか。

昔の同級生と会って、話をして呑むのが一番気が休まるといってよく Y 子たちと呑んでいた。その様子は時々、聞いていた。呑むと決まって、ビートルズを唄ったらしい。

G の一周忌に集まり、皆でお墓に参り、その後カラオケに行った。

順番に歌いながら、一番の悪であった S が「G をしのんで今日は唄おう」と言いながら涙で唄えない。それを見ながら、私たちも目を赤くしてビートルズをうたう。もうミュージックジャンボリーに出かけて、昔の乙女に戻って声を張り上げて応援することはできないのだ。

三重県建築士事務所協会  
四日市支部 前支部長として

四日市支部 梶尾 重信

昨年は、建築士事務所全国大会が三重県であり、実行委員の一人として、無事に終える事が出来、“ほっと”しています。会員の皆様、関係者各位、猛暑の中、大変お疲れ様でした。

三重県、本部理事を 10 年程させて頂いておりますが、近年、正会員の増加があまり伸びていないのが、実情です。建築士そのものの高齢

化が進み、若年層の入会が少ないと思われます。当会を維持する為には、一般社団法人になったのをよい機会に有無を言わず、ありとあらゆる手段で積極的に会員増強に努めていかなければならないと思われます。

又、一般の方には“設計士”と言う括りの中で、建築士事務所協会、建築士会、建築家協会とありますが、全く理解されていない様に思われます。会員増強の為には、組織団体として、融合等を図り、“事務所法”も視野に入れ、会その物のスリム化等一般の方に判り安い団体となる様、願っております。



## 津 支 部

津支部は現在32社の会員で構成されています。

隔月に定例会を開催して本部の事業報告と支部委員会の活動報告をして会員の相互協力と親睦をより深めるよう努力しているところです。津建築設計家協会の賛助会員（10社）の協力を得て研修会などを活発に行っています。ところで津支部も会員の高齢化は今後の課題のひとつとして皆さんが感じておられると思います。若い会員の入会をテーマとして会員増強を一丸となって実行していきたいと思っています。その為には、魅力ある活動を内外に発信していく必要がありますので皆様のなお一層のご協力、ご鞭撻をこの紙面をお借りしましてお願い致します。



- 会員数 32社
- 事務局 〒514-0037 津市東古河8番17号  
システックビル4階  
TEL・FAX 059-226-8447

- 平成26年度 支部総会 4月23日(水)17:30～  
津都ホテルにて 事業報告・収支決算報告等
- 平成26年度 例会  
6月11日(水)17:30～  
8月27日(水)17:30～  
10月8日(水)17:30～
- その他 10月12日(日)  
建築士事務所協会キャンペーン  
津まつりにて(本部事業担当支部)

## 松 阪 支 部

- |             |                 |
|-------------|-----------------|
| 平成26年4月23日  | 平成26年度通常総会      |
| 平成26年6月25日  | 勉強会             |
| 平成26年9月6,7日 | 松阪建築協会との合同親睦会   |
| 平成26年10月4日  | 松阪商工会議所、なんでも相談会 |
| 平成26年11月26日 | 講習会             |
| 平成26年12月3日  | 松阪建築協会との合同忘年会   |
| 平成27年3月中旬   | 役員会             |



平成26年4月23日通常総会



平成26年9月6,7日松阪建築協会との合同親睦会



## 伊勢支部

H20 鳥根・鳥取  
水木しげる記念館にて

H22 北勢 そばうち体験



H23 台湾 九份にて



H24 東京 J A L 機体整備工場にて

伊勢支部では、ほぼ毎年視察研修旅行を企画・実施しています。主に国内のバス旅行で、建物等の視察見学で見聞を深め、また皆さんが和気あいあいと親睦を深める機会となっています。

下記に近年の実施内容をご紹介します。

H20 年度	鳥根・鳥取、1泊2日、参加者 16 名 主な行先：足立美術館、皆生温泉泊、美保関メテオプラザ、水木しげる記念館、水木しげるロード、鳥取砂丘、砂の美術館
H23 年度	台湾、2泊3日、参加者 27 名（ご家族含む） 主な行先：台北市内、九份、淡水
H24 年度	東京、2泊3日、参加者 22 名（ご家族含む）、 主な行先：J A L 機体整備工場、屋形船遊覧、浅草、上野アメ横、江戸東京博物館、読売新聞本社（新聞記者体験）、東京タワー、東京スカイツリー
H25 年度	合歓の郷、1泊2日、参加者 19 名 実施内容：例会、懇親会、ゴルフコンペ
H26 年 1 月 7 日	新年会 魚勘にて
H26 年 3 月 14 日	3 月例会 合歓の郷にて（例会前にゴルフコンペ）
H26 年 4 月 21 日	総会 建設業会館会議室にて 25 年事業報告、26 年事業計画
H26 年 6 月 17 日	6 月例会 研修会「LED 照明について」
H26 年 8 月 5 日	8 月例会 支部長報告、理事会報告
H26 年 10 月 7 日	10 月例会 研修会「省エネ基準及低酸素住宅基準」



## 志摩支部

- 会員数 12 名
- 支部長 村瀬 智一（ムラセ建築デザイン）
- 副支部長 西尾 茂（西尾建築設計事務所）

- 
- 支部総会 4 月 28 日（月）AM11:30 ～  
議事：決算報告・事業報告等
- 第 1 回例会 7 月 28 日（月）AM11:30 ～  
議事：理事会報告 等
- 第 2 回例会 10 月 17 日（金）AM11:30 ～  
1. 住宅省エネルギー設計技術者研修会（講師来所）  
2. TOTO 様商品説明会
- 





### ●伊勢支部●

## 株堀崎組設計部 一級建築士 事務所

- 所在地：〒516-0005 伊勢市竹ヶ鼻町206番
- TEL：0596-36-1700
- FAX：0596-36-2164
- 代表者：西岡 眞
- 設立：昭和62年10月15日

「健康・ぬくもり・夢家族」はその私たちの住まいづくりに対する思いを込めた言葉です。健やかに過ごせる住まい、家族のぬくもりを感じる住まい、夢を育む住まいづくりをテーマに、地域に根ざした活動、お客様といつても対話のできる設計を目指しています。

一人でも多くのお客様に自然素材の良さを知らせていただき、健康で快適な生活を送っていただきたいという思いを抱き、身体にやさしい自然素材を生かした効果的な方法を提案しています。



## 事務所 紹介

- 所在地：〒517-0703 志摩市志摩町和具2095
- TEL：0599-85-5938
- FAX：0599-85-6340
- 代表者：勝田 明廣
- 設立：昭和55年7月15日

### ●志摩支部●

## 勝田建築設計 事務所



真珠養殖で有名な英虞湾の近く、風光明媚な環境にめぐまれた地へ開設し、34年をむかえました。

主に住宅、商業施設、漁業従事施設、公共施設などの設計を手掛けて参りました。

本来は漁業や自然、観光など魅力のある地域ですが近年若い人は都会へ流れ、高齢化が進み、空き家が増えてきました。

きびしい社会情勢ですが、自己鍛錬に励み、お客様のニーズに貢献できるよう頑張っていきたいと思っております。



- 所在地：〒518-0614 三重県名張市美旗町池の台東6
- TEL：0599-65-2155
- FAX：0595-65-2157
- 代表者：清水 徹
- 設立：昭和55年4月

## ●伊賀支部●

**株パナホーム  
伊賀一級建築士  
事務所**



お客様の立場に立って、住まいにとって真に大切なものは何かを問い直し、そのノウハウの実践でお客様に感動満足をお届けすることが私達の使命であります。その根幹に流れているのは、“お客様第一”というパナソニックグループの基本姿勢です。全てのお客様に対する満足と、これからの地域環境のことを考えた“住まいと暮らし”を届けていく必要があると

考えております。そんな「人と地球にやさしい暮らし」を実現するのが、パナホーム伊賀の考える“エコライフ住宅”です。

**事務所  
紹介**

## ●桑名支部●

**hi de stijl  
建築事務所  
(ヒデスタイル)**

- 所在地：〒512-8053 四日市市大鐘町628
- TEL：059-338-5111
- FAX：059-338-5111
- 代表者：筒井 英典
- 設立：平成18年11月2日



事務所開設より『デザイン』とは、何かを考え続け模索している毎日です。

それは、色形であり生活であり文化であり歴史であり人の数以上に存在するものだと実感しております。与えられた条件を自分流に変換し『潔く』デザインする事が当事務所の拘りです。まわりの

方々に助けをいただき開設8年目を迎える事が出来ました。建築士事務所協会の先輩方を見習い『潔く』努めますのでご指導の程よろしくお願い致します。





## New face

# 新入会員紹介



### 株式会社マルキ松田組 一級建築士事務所

代表者 ■ 松田 貴仁 (管理建築士)  
 松田 常弘 (開設者、代表取締役)  
 住 所 ■ 桑名市多度町大鳥居 37  
 T E L ■ 0594-48-2520  
 F A X ■ 0594-48-3242

構造設計事務所です。構造としてはもちろん、建物として  
 良い建物の設計ができるよう努めています。



### リョーケン一級建築士事務所

代表者 ■ 片淵 喜郎  
 加藤 良輔 (開設者、代表取締役)  
 住 所 ■ 四日市市小生町 873 番地  
 T E L ■ 059-320-0808  
 F A X ■ 059-320-0809

今後多く求められる既存住宅インスペクションや、  
 それに伴う住宅、店舗のリフォームデザインに力を注ぎたい。



### 樋口設計室

代表者 ■ 樋口 隆秀  
 住 所 ■ 四日市市楠町北五味塚 919  
 T E L ■ 090-9909-2585

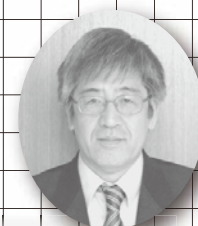
知識と技術の習得に努め、より高度な技術を提供し、  
 社会貢献出来る、存在意義のある設計を目指します。



### hi de stijl 建築事務所 (ヒデスタイル)

代表者 ■ 筒井 英典  
 住 所 ■ 四日市市大鐘町 628  
 T E L ■ 059-338-5111  
 F A X ■ 059-338-5111

何事にも『潔く』を心がけております。



### (株) 森本建設一級建築士事務所

代表者 ■ 森本 則晃  
 住 所 ■ 伊勢市下野町 653-19  
 T E L ■ 0596-36-3890  
 F A X ■ 0596-36-3888



### 株式会社 時田建築企画

代表者 ■ 山本 晃広  
 住 所 ■ 松阪市西町 2520  
 T E L ■ 0598-26-0725  
 F A X ■ 0598-26-6880



## 視点・論点

## ▼公共入札について

最近の公共入札の現状としては、最低制限価格が引き上げられる傾向で予定価格の80%近辺に設定されている場合や、詳しい設定もあるが入札平均値の95%等とか、最低制限価格なしであった自治体も最低制限価格を設けるところも増え、これも歴代会長を始め役員方々のご尽力と各自自治体のご理解のおかげであると思います。

しかし入札状況を見ると、くじ引き状態には変わりはなく、それはそれで欲しいところが手を上げるので良いのではないかと思う。

だが最近落札されて多忙な事務所はくじ引き付近からは一步引き、余裕を持った応札をされたいものである。何回ものくじ引き状態から一向にくじに当たらぬ事務所が多いのだから、まして最低制限価格なしの入札で、そういう事務所が他を大きく引き離し一般に見て赤字でない出来ないような価格で落札していくのには憤りをおぼえる。そういう事務所がいるからその自治体はなかなか最低制限価格を設けないのであり、そんな事務所には必ず天罰が下るように他の事務所は祈っているのである。

最近最低制限価格を設けた町には、毎年の陳情のほか議議員や議会議長とか、町長選挙責任者などに個別に地道な願いを重ねたのも結果のひとつではないだろうか。

いま最低制限価格が予定価格の2/3~3/4と設定されている町で実質2/3で運用されているところに、まずは入札規定を変えなくても最低制限価格は近隣に近い予定価格の3/4(75%)又は県に準じていただくようお願いもしているところだ。

また今後の入札指名には「設計監理業務完成保障制度」\*の周知と運用をお願いするのも事務所協会に未加入の事務所に加入をうながす手立てともなり努力して行かなければならない。

公共施設の設計者を設計料の安さで決める、という制度が大部分である以上、自らもその制度の中で業を営んでいる。

しかしながら、そもそも設計、計画などの知的生産行為を入札によって決めるのは、有るべき姿ではない。

これは能力的競争を促進しない。といつも気になっている。

設計入札は、会計法や自治法などの縛りもあり、物品購入や工事と同じように、もっとも安易な選定の方法のひとつとして広くおこなわれている。

しかし、設計者はもっと丁寧に時間をかけて選定されなければならない。

こういう考えも含めた上で今後の協会活動を進めていくことはできないものでしょうか。

\*「設計監理業務完成保障制度」とは、(業務委員会資料参照)

(伊勢支部/木村修一)